

第5回 ちょっと早めの  
HeARTful Time on ひなまつり

# 静岡吹奏楽団 コンサート

**入場  
無料**

入場整理券が  
必要です

平成30年 2月18日(日)

開場13:00 開演13:30 終了15:30

しずぎんホールユーフォニア

〒420-0853 静岡市葵区追手町1番13号 アゴラ静岡8階  
[静岡銀行呉服町支店ビル] TEL.054-250-8777

演奏:静岡吹奏楽団 指揮:置塩孝裕 ゲスト:鈴木啓資(ピアノ)

主催 静岡県人権・地域改善推進会

共催 静岡県人権啓発センター 静岡吹奏楽団

協力 静岡県演劇協会

後援 静岡県教育委員会 静岡県文化協会 静岡市 静岡市教育委員会

静岡市文化振興財団 静岡市文化協会 静岡新聞社・静岡放送

朝日新聞静岡総局 読売新聞静岡支局 中日新聞東海本社

毎日新聞社静岡支局 日本経済新聞社静岡支局 テレビ静岡

静岡朝日テレビ 静岡第一テレビ K-MIX

心のぼんぼり、  
灯すひととき。

音楽物語「チューバ吹きのだビーちゃん」 G.クレイジガー 作曲

幻想即興曲より F.ショパン 作曲/藤田玄播 編曲

天虎～虎の女「おんな城主 直虎」テーマ曲 菅野よう子 作曲/宮川成治 編曲

ラプソディ・イン・ブルー G.ガーシュウィン 作曲/樽屋雅徳 編曲 ほか

## 入場券 ご希望の方

入場整理券は、お申し込みの方に発送いたします。  
お申し込み方法は、①住所・氏名、必要枚数を明記の上、②左下のハガキ、電話、FAX、メールまたは、下記のQRコードからお申し込みフォームでの送信のいずれかで静岡県人権・地域改善推進会までお申込みください。



## ごあいさつ



静岡県人権・地域改善推進会は人権が尊重され、差別のない明るい社会の実現を期して発足し、今年20年目を迎えます。女性、子ども、高齢者、障がい者、同和、外国人、感染症患者、犯罪被害者その他多くの人権問題の解消と人権を暮らしの中の一つの文化として築き上げていく社会の実現をめざして努力を重ねております。

私たちがよりよい社会をめざし、また個人が自己の生き方や価値観の多様性を求めていけば、様々な人権課題に遭遇していきます。しかしながら、個人の様々な生き方が容認される社会こそが、豊かな社会の指針でもあるのです。

難しく考えがちな人権を音楽と演劇を通して身近なものとして感じていただきたいと思ひます。そして、誰もが皆、幸せに暮らすためには、人権の視点から普段の生活を見ていくことが、とても大切だということをご理解いただけることを心から願っております。

静岡県人権・地域改善推進会会長 天野 一

## 静岡吹奏楽団

静岡吹奏楽団は、2011年に誕生した新鋭吹奏楽団。

特定の高校や大学のOBバンドという形式ではなく、学生から社会人まで幅広い世代で構成された地域密着型の市民吹奏楽団として活動を行っている。

「地域文化の振興と、音楽のある豊かな街づくりへの貢献」「地域を担う子どもたちの豊かな情操を育み、彼らの健全育成に寄与する」ことを目的に静岡市民文化会館、静岡音楽館AOI、グランシップ、清水文化会館マリナート、しずぎんホール・ユーフォニア、サールナートホールなど静岡市内のコンサートホールで演奏を行うほか、式典演奏、小学校や児童館、病院、観光施設でのミニコンサートなど、数々の公演を行い活動の場を広げている。

コンサートでは、吹奏楽オリジナル曲やマーチ、クラシック、ジャズ、ポピュラー、映画音楽、ミュージカルナンバーなど年齢を問わず楽しめる幅広いジャンルの楽曲を演奏し、そのサウンドは多くの聴衆の心を掴んでいる。

現在、団員数は約70名。市民に愛される魅力ある吹奏楽団として精力的に演奏活動を行っている。



### 置塩孝裕(おしお たかひろ)指揮

静岡県島田市出身。島田市立島田第二中学校 吹奏楽部でチューバを始め、東海大学第一高等学校を経て、武蔵野音楽大学を卒業。

チューバを多戸 幾久三、榎原 勝、その他に師事。

その後、東京ディズニーランドTLプラス、公立中学校教諭、平成4～15年静岡県警察音楽隊員。

現在は、チューバ奏者として活躍する傍ら、スクールバンドや市民吹奏楽団の指導者として静岡県内を中心に精力的に活動を続けている。

2011年から静岡吹奏楽団を指導。緻密な理論と豊かな感性で音楽を創り上げ、躍動感に満ちた熱い指導を繰り広げる。

### 鈴木啓資(すずき けいし)ピアノ

静岡県島田市出身。静岡県立藤枝東高等学校を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを卒業、ハンガリー政府給費奨学生として、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学(リスト音楽院)ピアノ修士課程を首席卒業。

The Liszt Society International Piano Competition 2017(イギリス)優勝など、ピアノソロで実績を残す傍ら、ピアノデュオや協奏曲の弾き振りなどでも実績を残してきている。

また、指揮者としての活動もしており、その指揮によって作り出される音楽は好評を得ている。特にピアニストと指揮者を兼任する弾き振りに力を入れており、積極的に取り組んでいる。留学先のハンガリーでは、Anima Musicae 室内管弦楽団と弾き振りで共演し、ハンガリーの聴衆より好評を得た。

これまでにピアノを青嶋久枝、長谷川淳、三好のび子、根津理恵子、広瀬宣行、米津真浩、森山あす香、村上隆、Katalin Falvai、Gabor Farkas、Gyorgy Nador の各氏に、指揮を野口芳久、Notis Georgiou、Tamas Gal の各氏に師事。

現在は、ピアノおよび指揮活動を活発に行うとともに、後進の育成や審査、ラジオ番組出演など、幅広く活動を繰り広げている。2017年、リスト国際ピアノコンクール優勝。2018年、自身初となるCDを発売予定。

